

食物アレルギー 文献

論文名	調査地域	調査時期	対象 (年齢)	有症率/有病率	調査 方法	自治 体 報告	診断方法	依頼数	回収率 (数)	有効回答率 (数)
インフルエンザワクチン予診票を用いた小児のアレルギー自覚率調査	長野	201年	0歳～20歳	7.2%	その他	-	自己申告 (既往)			(1546人)
西日本小学児童におけるアレルギー疾患有症率調査 1992、2002、2012年の比較	福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 山 口 兵庫 香川	2012年	6-12歳 (小学生)	3.6%	集合	-	自己申告 (医師診断)	35237人	(33926人)	96.2%
保育施設における食物アレルギー児に対する食物除去対応の10年間の変化 富山県における平成13年度と18年度調査との比較	富山	2012年	0-6歳 (保育園) 3-6歳 (幼稚園)	3.6%	郵送	-	教員の申告	401施設		70.3%
Food-dependent exercise-induced anaphylaxis among junior high school students; A 14-year epidemiological comparison	神奈川	2012年	12～15歳 (中学生)	0.02%	郵送	-	教員の申告	148人	95.2%	95.2%
秋田県内小中学生における食物アレルギーの実態 2009年と2011年アンケート調査の比較	秋田	2011年 2009年	6-12歳 (小学生) 12-15歳 (中学生)	2011年 小学生:2.8% 中学生:3.0% 2009年 小学生:1.5% 中学生:1.0%	郵送	-	教員の申告			2011年 (78779人) 2009年 (70458人)
妊婦の葉酸サプリメント摂取状況と児の食物アレルギーへの影響	大分	2011年	1歳6か月	7.9%	郵送	-	自己申告 (医師診断)			94.1%
子育て環境と食物アレルギーの関連を考える 新潟市内保育所、幼稚園の実態調査からの提言	新潟	2011年	0-6歳 (保育園) 3-6歳 (幼稚園)	3.7%	郵送	-	自己申告 (既往)			55.6%
Prevalence and impact of past history of food allergy in atopic dermatitis	大阪	2011年	18-41歳	7%	郵送	-	自己申告 (医師の診断)	3414人	98.6%	97.3%

特別支援学校におけるアレルギー疾患に関する調査研究	全国	2009年	3-6歳 (幼稚園) 6-12歳 (小学部) 12-15歳 (中学部) 15-18歳 (高等部)	幼稚部:5.7% 小学部:5.1% 中学部:4.3% 高等部:4.0%	郵送	-	教員の申告			44.2%
重症心身障がい者におけるアレルギー学的評価	三重	2009年	2-71歳	3.0%	面接	-	医師の診断 (OFC)			(67人)
Prevalence of wheat allergy in Japanese adults	島根	2009年	24-93歳	0.2% (有病率)	集合	-	医師の診断 (アレルギー検査)	935人	100%	100%
青森県の保育所における食物アレルギーの実態	青森	2008年	0-6歳 (保育園)	3.2%	郵送	-	自己申告 (既往)	497施設		34%
保育園・幼稚園・小学校・中学校における食物アレルギー児の給食対応の比較検討 栃木県におけるアンケート調査	栃木	2007年	0-6歳 (保育園) 3-6歳 (幼稚園) 6-12歳 (小学生) 12-15歳 (中学生)	保育園 2.4% 幼稚園 2.4% 小学校 2.8% 中学校 1.5%	郵送	-	教員の申告			保育園:67.2% 幼稚園:48.6% 小学校:87.8% 中学校:82.8%
Correlation of oral allergy syndrome due to plant-derived foods with pollen sensitization in Japan	横浜	2006年	1-83歳	2.9% (有病率)	集合	-	医師の診断 (アレルギー検査)	622人	100%	100%
Allergic status of schoolchildren with food allergy to eggs, milk or wheat in infancy	京都	2006年	7~15歳	4.2% (乳児期)	集合	-	自己申告 (既往)	14669人	90.1%	90.1%
横浜近郊における、ハンノキ花粉感作と植物性食物による口腔アレルギー症候群の関連について	神奈川	2005年	平均33.4歳	OAS:4.5%	面接	-	医師診断 (アレルギー検査)	337人		
Management of neonatal cow's milk allergy in high-risk neonates	全国	2004年	0歳	0.2%	郵送	-	医師の診断 (アレルギー検査)	263人	55.1%	55.1%

兵庫県東播磨地域小学・中学・高校における花粉症に伴う口腔アレルギー候群および食物依存性運動誘発性アナフィラキシー疫学調査	兵庫	2003年	6-12歳 (小学生) 12-15歳 (中学生) 15-18歳 (高校生)	OAS : 0.11% FDEIA : 0.07%	配票	-	教員の申告		97.5%
北海道におけるアトピー性疾患に関する疫学調査	北海道	2002年	3歳	6.6%	郵送	-	自己申告 (既往)	7735人	86.2%
横浜市内幼稚園・保育園における食物アレルギーの実態	神奈川	2002年 2005年	3~6歳 (幼稚園) 0~5歳 (保育園)	幼稚園 : 2.4% 保育園 : 3.9%	郵送	-	教員の申告	幼稚園 : 298園 保育園 : 582園	幼稚園 : 58% 保育園 : 51%
埼玉県におけるアレルギー性疾患の有症率と関連因子	埼玉	2002年	全年齢	4.4%	電話	-	自己申告 (医師診断)	3000世帯	78.9%
学校給食における食物アレルギーの実態	全国	2002年	6-12歳 (小学生) 12-15歳 (中学生)	1.3%	郵送	-	その他	100%	(8035306人)
横浜市内幼稚園児における食物アレルギーの実態調査-幼稚園教諭と保護者へのアンケート調査-	神奈川	2002年	3歳~6歳	2.4%	郵送	-	自己申告 (既往)	教諭 : 298園 保護者 : 1610人	教諭 : 58% 保護者 : 71%
アレルギー疾患に関する東京都3歳児実態調査	東京	1999年	3歳	9.4%	面接	-	自己申告 (既往)	7988人	55.3%
Frequency of food-dependent, exercise-induced anaphylaxis in Japanese junior-high-school students	神奈川	1998年	12~15歳 (中学生)	0.02%	郵送	-	教員の申告	145人 90.1%	90.1%
小学生における食物アレルギーの推移	東京	1998~2007年	6歳 (小学1年生)	3.4%	集合	-	自己申告 (既往)		(1392人)
認可保育園におけるアレルギー疾患の実態調査 食物アレルギーを中心として	福岡	1997~2002年	0~6歳 (保育園)	5.3%		-	自己申告 (医師診断)	保護者 : 15339人	99.2%
川口・鳩ヶ谷市内小学生のアレルギー性疾患の有病率と大気汚染の関係についての検討	埼玉	1996年	6-12歳 (小学生)	7.8%	集合	-	自己申告 (既往)	29274人	87.5%

Frequency of immediate-type food allergy in children in Japan	全国	1996年	0~6歳 (保育園児)	12.6%	郵送	-	自己申告 (既往)	(1548人)	(1336人)
食物アレルギーの発症機序からみた現在と将来の治療 即時型食物アレルギー疫学調査	全国	1996~2002年	1996年: 0~6歳(保育園)	1996年:12.6% 1997年:6.2~9.3% 1997年: 3歳~大人	1996年:記載無し 1997年:記載無し 1998年、1999年:記載無し 1998年、1999年: 平均6.7歳	1996年:記載無し 1997年:記載無し 1998年、1999年: 記載無し 2000年~2002年: 記載無し 2000年~2002年: 記載無し	-	1996年:記載無し 1997年:記載無し 1998年、1999年: 医師診断(アレルギー検査) 2000年~2002年: 医師診断(アレルギー検査)	(1996年:1348人) (1997年:19734人) (1998年、1999年:1420人) (2000~2002年:1420人)
新潟市における小児のアレルギー性疾患保有状況	新潟	1992年	4-5歳 (幼稚園)	幼稚園児:0.8% 小学生:1.1%			-	自己申告 (医師診断)	全体:9684人 95%
An epidemiological survey on food-dependent exercise-induced anaphylaxis in kindergartners, schoolchildren and junior high school students	静岡	1992年	3~15歳 (幼稚園~中学生)	幼稚園児 0% 小学生 0.06% 中学生 0.21%			郵送	-	教員の申告 528人 100% 100%
食物アレルギーの加齢に伴う耐性獲得に関する検討	愛知		16歳 (高校1年生)	2.2%	集合	-	自己申告 (既往)		(597人)
			18歳 (高校3年)						

生)
